

消防学校を核とした総合的防災拠点（答申内容）

消防学校

- 火災の様相の変容による消火戦術の変化(OJTで学ぶことは危険)
- 救急出動件数の増加と救急救命士の処置範囲の拡大
- 女性の消防分野への進出(更なる活躍が期待される)
(女性吏員:H24 12人→R4 29人、女性団員:H24 134人→R4 204人)
- 自然災害の激甚化・頻発化への的確な対応
(昨年8月の加賀地方の豪雨災害→県消防広域応援協定(H3)により応援隊出動)



➤教育訓練施設の充実

- ・各種実践的訓練施設の整備
- ・救急実習環境の充実等

➤管理棟・宿舎棟の環境改善

- ・女性教官用更衣室の整備
- ・プライバシーに配慮した居室の整備等



➤高機能な訓練車両の計画的整備

防災センター

➤見て学ぶ

- ・過去の災害の展示
- ・VRを活用した災害体験等



➤体験し学ぶ

- ・火災時の煙や風水害の体験
- ・過去の大地震や県内で想定される地震の体験等

➤集い学ぶ

- ・防災士等が利用できる研修室の確保



DX活用 GX推進

消防職団員の育成

大規模災害への対応強化

災害時の進出・活動拠点

- 消防・自衛隊等の集結場所、宿営等の拠点の整備



ヘリポート

- 自衛隊ヘリやドクヘリの離着陸場の整備



災害医療拠点

- DMAT等が活動し易い環境整備



備蓄・広域物資輸送拠点

- 各種防災資機材を備蓄可能な広さの確保
- 物資の搬出入が容易な環境の整備



開かれた防災拠点

防災拠点スペースの平時の利活用

- 企業と連携した防火・防災関連イベントの開催 など

